

「 挨拶 」

校 長 大森 富美雄

まもなく師走を迎えようとしています。昨年と同じ時期に、学校だよりで「あきない、あきない」について書いたような気がします。その際に「損して得とれ」も書いたでしょうか…。朝会や始業式・終業式などでも同じようなことを話している上に、年々、物忘れもひどくなってきているので、今回も内容が重複していたらごめんなさい。

私は、両親が「駄菓子屋のおじさん・お婆さん」で、店の周囲の様子も全く教育的な環境ではありませんでしたが、物心ついたころから商売人の心構えだけは学んできました。

私が小学生のころ、近所にスーパーマーケットができて、うちの店より安い値段で食品類を販売しました。それまで毎日、牛乳や菓子パンを買いに来ていたお婆さんたちが、ある時期からあまり来なくなったことを覚えています。仕入れ値を割るような価格で商品を販売しても、小売店の限界はあったようです。

父は「同じ品物を安く買えるのだから、お客さんがスーパーに流れるのは仕方ない。」と笑っていました。そのあと、「近所の人に笑顔であいさつしたり、世間話をしたりしていれば、そのうち戻ってきてくれるお客さんもいる。商売の基本は、人と人とのつながりだから。」と言っていました。(「あきない、あきない」や「損して得取れ」も、この時期に父がよく口にしていた言葉です。)



そして、父の言うとおりに、数か月後にお婆さんたちが牛乳や菓子パンを買いに来たことを、子供心に不思議に感じたことを思い出します。

さて、二つ橋のいちばんの特長は、何よりも「挨拶」です。首都圏には、二つ橋と同じような職業教育を行う特別支援学校が、年々増えています。しかも、他県の多くの学校は、驚くほど立派な施設・設備を備えています。

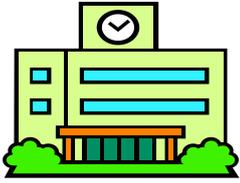
そんな状況の中、私は外出先では必ず「機会があったら、ぜひ二つ橋にいらしてください。施設や設備は自慢できませんが、生徒の挨拶には感動すると思いますよ。」と自信を持って話しています。実際に学校にいらして、生徒の笑顔と挨拶に元気をもらったと、喜んで帰られる方が後を絶ちません。特に、プロの商売人である企業人であれば、たった一言の「おはようございます!」「こんにちわ!」の重要性を見逃すはずがありません。商売の基本は、人と人とのつながりなんですから。



あとひと月あまりで新しい年を迎えますが、来年も、再来年も……十年後も二十年後も、二つ橋の挨拶の伝統が引き継がれていくことを期待しています。

少し早いかもしれませんが、みなさん、よいお年を!





二つ橋スクールライフ

○1年生

9月19日（金）に、鎌倉、江ノ島方面へ遠足に行きました。各クラス2班に分かれ、江ノ島水族館や高德院、小町通などそれぞれ事前に計画したコースを見学し、楽しい一日を過ごしました。

10月20日（月）から11月21日（金）まで、就労体験実習を行いました。実習前、緊張でいっぱいだった生徒も5日間の実習を終え、ホッとした表情で学校に戻り、お礼状の作成や実習の振り返りを行いました。

生徒達はそれぞれの実習先で今まで学習した力を発揮でき、自信をつけて戻ってきました。実習で気づいた課題は、これからの学校生活の努力目標に加えて頑張ってもらいたいと思います。

○2年生

就労体験実習期間中の4週間は実習に出る生徒が多く、3クラスや4クラスでの特別クラスでの授業を行いました。毎週クラスのメンバーや担任が替わり、ちょっぴり新鮮な雰囲気でした。

まだ全員の实習は終わっていませんが、初めての2週間の実習を終えた生徒たちは、また一回り大きく成長して帰ってきたように感じています。例えば、御礼状書きは1年の時はずっと居残りで行っていましたが、今回は先生のアドバイスも少なめで早い時期に投函できる生徒が多くなりました。

「指示されたことに取り組む」から「自分から取り組む」に少しずつ変わってきていることをたくましく思い、さらにこの力を伸ばして行ってほしいと思います。

○3年生

後期現場実習のため、10月20日（月）から11月14日（金）まで1か月間に渡り特別時間割で授業を行いました。この間は、登校する生徒もまばらで少し活気がありませんでしたが、多くの生徒が実習を終え、3年生にも活気が戻ってきました。まだ、数名の現場実習が残っていますがきっと全員が目標を達成できることでしょう。そう信じています。

高校生活も残り3か月あまりとなりました。履歴書の清書、求人票の読み合わせなどやるべきことはたくさんありますが、確実に卒業への足音が聞こえてきました。

3月3日（火）第8回卒業式は、全員が笑顔で迎えられるように課題克服・進路決定に向けて全力で支援します。

保護者の皆様、3年生の教育活動に今後ご支援ご協力よろしくお願いします。

○ 保健室から。

11月13日（木）に学校保健委員会をおこないました。保健安全委員会（生徒代表）、PTA、教職員が参加し、「ケガの予防～危険を予測しよう～」をテーマに、グループで話し合いをしました。学校生活で起こり得る状況を想定した写真を見ながら、どのような危険が潜んでいるか、どうすればケガを防ぐことができるかを考えました。今回の内容は、2月の学習発表会で発表し、全校生で考える機会にしたいと思っています。

○「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

